

コアネットの集いに参加して

コアネットの皆様ご苦勞様でした。初参加、新人の皆様いかがでしたか。何とまあこんなに問題のある職場かと驚かれたと思います。しかも話し合われたことへの即答や解決策がないことに失望されたことと思います。

“おはようございます” “こんにちは”のご挨拶が、
“ありがとうございます” “ご迷惑をお掛けします”

の掛け言葉が、“どうしてですか”との疑問の一言が口をついて出ないばかりに、いかに集合の場でぎくしゃくした関係がもたらされるか、とても難しい事ですが、私共はプロとしてお客様の立場で考え、どのように治療を継続していくか、No 1を目指していけるか、一つ一つを大切に扱っていきたいと思います。

私共は規制を受けつつも、それぞれの技能を發揮して集団で自由専門業を営んでいます。当然現場での考え方の違いがあります。あって当然でしょう。お互いにそれを受け入れ、繰り返し説明し、結果を評価していく姿勢が求められます。物事の 8 割はマニュアル通りにいきますが、その他の例外処置(判断)に私共は苦しみます。立体的な 3 次元の世界に時間の単位が加わり、

更にそれぞれの厄介な心が加わって、五次元の世界へと更に複雑になります。

沢山のご意見に戸惑いつつも、とても嬉しく感じました。

平成 20 年 6 月 5 日
理事長 市丸 喜一郎